

# 商工連プラザ

2011年  
1月号  
Vol.297

Linkage Of 27 Shokokais

編集／発行 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA

TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421

URL:http://www.shokokai-tokyo.or.jp/

E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

## 新年のご挨拶

東京都商工会連合会

会長 桂 教夫



新年明けましておめでとう  
ございます。

平成二十二年を迎え謹んで  
新春のお慶びを申し上げます。

我が国の経済は、一部には最悪  
期を脱し、緩やかな回復の動き  
が見られるとされるものの、昨  
年夏以降の長引く円高やデフレ  
の進行により、厳しい状況が続  
いています。景気の先行きも、国  
際競争力の低下や、各種景気刺  
激政策の反動による国内需要の  
低迷、雇用情勢の悪化等もあり、  
極めて不透明になっています。

中小・小規模企業者の皆様は、  
大幅な売上の減少と苦しい資金  
繰りへの対応に、英知と創意で懸  
命に取り組んでこられています。が、  
自助努力だけでは困難な状況に  
強いられています。

商工会を取り巻く状況も、  
主要事業である小規模事業経  
営支援事業が、二十二年度か  
ら大きく変わり、具体的に目  
に見える、より高い経営改善効  
果が問われるようになりまし

た。商工会連合会は、厳しい  
中小・小規模企業の経営環境  
変化にタイムリーに対応出来る  
商工会を目指して、巡回相談  
や情報化を中心に、職員の意  
識改革と事務の効率化に努めて  
いるところです。

さて、今日の厳しい経済状況の  
中、商工会連合会は今年五十  
周年を迎えます。この記念すべ  
き年を契機に、地域総合経済団  
体として地域活力強化の期待に  
層応えるよう、高い機能を持った  
商工会の実現に向け、先頭に立っ  
て取り組んでまいります。

また、多摩と島嶼地域の  
二十七商工会と連携し、役  
職員一丸となり、中小・小  
規模企業者の皆様が、安心  
して経営に専念出来るよ  
う、努めて行く所存ござい  
ます。

最後に、本年が皆様にと  
りまして、良い年であるこ  
とを祈念して、私の年頭の  
挨拶といたします。

### CONTENTS

- 年頭所感 東京都知事 石原慎太郎
- 「初春のお慶びを申し上げます」
- 「商工会法施行 50 周年記念式典」を挙行
- 相次いで設立 50 周年記念式典  
1、2月に国分寺市、小平、清瀬、日野市の 4 商工会
- 「経営力向上 TOKYO プロジェクト 経営力向上大会」が開かれる
- 小冊子「食の名脇役 東京の島・多摩調味料等ガイドブック」を作製
- 多摩・島しょ地域のイベント 大特集 Part36



平成二十三年

年頭所感



東京都知事

石原 慎太郎

明けましておめでとうございます。

新しい年が皆様にとって希望に満ちた幸多き年でありませう、心からお祈り申し上げます。

東京の人口は、昨年四月に千三百万人を突破しました。この国家に匹敵する大都市東京は、イギリスの有名な都市専門誌『モノクル』において世界で住みやすい都市ランキングの第四位となっています。上位三位は人口、経済規模においてはるかに小さく、東京は世界で一番住みやすい大都市といえます。都は、この現状に満足することなく、現状の課題を克服し、更なる成熟を目指した歩みを進めています。

昨年十月には羽田空港が本格的な国際空港として生まれ変わりました。世界との新たな人、物、情報の交流が我が国を活性化させ、東京に観光客やビジネス客を世界中から招くなど、重層的な効果が期待されます。加えて「国際コンテナ戦略港湾」として選定された京浜港の整備を進めるとともに、「三環状道路をはじめとする道路網の更なる充実を図り、陸・海・空のネットワークにより都市機能を一層向上させることで、わが国経済の牽引役を担ってまいります。

また、世界初の都市型キャップアンドトレードにより、CO2排出量の削減を進めるとともに、街路樹の倍増など、日本と世界の環境政策をリードし、東京を緑溢れる環境先進都市へと進化させていきます。その快適な環境の下で、日本を代表するスポーツイベントに成長した東京マラソンを開催するなど、スポーツ振興でも日本を先導していきます。

さらに、都民・国民が直面する緊急課題に果敢に対処してまいります。意欲ある若者の就業を支援するとともに、円高など経済環境の変化に苦しむ小零細企業の支援に万全の手立てを講じていきます。少子化の打破に向けても重層的、複合的

# 慶びを申し上げます

をして参ります 何卒よろしくお願い申し上げます 2011年元旦 東京都商工会連合会

 <b>会長 才神 芳美</b> 「誇れる事業展開の先にお客の笑顔」	 <b>会長 山下 真一</b> 「粉骨砕身」	 <b>会長 原島 芳一</b> 「温故知新」	 <b>会長 高田 元喜</b> 「やるっきゃない！」	 <b>会長 栗山 昇</b> 「継続は力なり」	 <b>会長 村田 幸三</b> 「和」
 <b>会長 大沼 登良夫</b> 「モヤイ(絆)の心で一致団結」	 <b>会長 平畑 文興</b> 「信賴」「尊敬」そして「国益第一」	 <b>会長 近藤 正夫</b> 「誠実・勤勉・試練」	 <b>会長 浅沼 基</b> 「仕事を追え、仕事に追われるな」	 <b>会長 向笠 幸雄</b> 「二期一会」	 <b>会長 番場 正夫</b> 「会員増強で発展を！」



# 明けまして おめでとうございます

「」は大事にしたい今年の一言



日野市商工会 (連合会副会長)

会長 **井上敏夫**

「輝けわがまち、地域  
力で未来を創造」



国分寺市商工会 (連合会理事)

会長 **小林一伸**

「先頭に立って乗り切る」



三鷹商工会 (連合会理事)

会長 **佐藤文典**

「『原点回帰』創立51周年  
年目となり再スタート」



小金井市商工会 (連合会副会長)

会長 **村越政雄**

「足元を固める」



小平商工会 (連合会理事)

会長 **猪熊勇一**

「設立50周年！地域と共に  
まちづくりを」



清瀬商工会 (連合会理事)

会長 **平塚久敏**

「50周年の節目、  
新たな一歩を」

な施策を展開してまいります。

二十一世紀の最初の十年、世界は経済の停滞と混乱、異常気象や地震・津波などの天災が相次ぎ、混沌とした十年となりました。そのような中、日本は今や国家そのものが沈みつつある危機的状況にあります。昨年、日本人の価値観が平和の毒に侵され、金銭欲に傾斜したことを物語る象徴的な事件が相次ぎました。また、国政は、国益がぶつかりあう国際社会で厳しい現実を突きつけられ、財政をはじめ国家としての大局観をも欠いた状況にあります。今こそ、日本人一人ひとりが本来もっていた節度、自己犠牲、責任感などを建て直し、人の根幹から政治を、国家を再生する時です。

そのためには、日本の頭脳部・心臓部であり、生きた現場を持つ東京が問題の本質を捉えた具体的な行動により範を示していく必要があります。

東京の持つ可能性と潜在力を信じ、目前の危機に的確に対応するとともに、上下水道など優れた技術の国際展開など将来を見据えた政策を強力に推進し、日本の未来を東京の手で切り拓くべく、都政の運営にあたってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

# 初春の拓

地域商工業の発展のため一層の努力



八丈町商工会 (連合会理事)

会長 **浅沼孝彦**

「無理せず 焦らず」



武蔵村山市商工会 (連合会理事)

会長 **松田昭男**

「人のためこそ自分のため」



東大和市商工会 (連合会副会長)

会長 **加藤政治**

「変革とチャレンジ」



あきる野商工会 (連合会副会長)

会長 **鶴田和男**

「めざすは、希望ある組織づくり」



国立市商工会 (連合会理事)

会長 **内山健治**

「感動のある日々」



東村山市商工会 (連合会理事)

会長 **山下三郎**

「直実不退」



東京都商工会連合会 専務理事

専務理事 **長谷川登**

「一歩でも前進を」



東京都商工会女性部連合会 (連合会理事)

会長 **廣瀬可世子**

「有言実行」



東京都商工会青年部連合会 (連合会理事)

会長 **田中俊典**

「率先垂範 (自ら行動を)」



日の出町商工会 (連合会監事)

会長 **原田貞男**

「誠意というのは実行すること」



小笠原村商工会

会長 **安藤光一**

「有言実行」



神津島村商工会

会長 **松江雅彦**

「鶏口となるも牛後となるなかれ」

# 天皇陛下「商工会の幅広い活動は益々重要なものとなる」 とお言葉

商工会関係者「1万人」が参集する中、「商工会  
法施行五十周年記念式典」を挙行

全国商工会連合会は十一月二十六日、東京・北の丸公園の武道館で全国から商工会関係者一万人が参集する中、天皇、皇后両陛下をお迎えするとともに菅直人内閣総理大臣(代理)古川元久内閣官房副長官(ら)の列席を得て「商工会法施行五十周年記念式典」を開きました。式典で天皇陛下は「わが国の社会にとり地域に根差した商工会の幅広い活動は益々重要なものとなってくる」とお言葉を述べられました。菅総理は「地域経済の持続的な発展、安全・安心な住民生活の実現などにおいて商工



厳粛に執り行われた「50周年記念式典」

会の役割や期待は益々、大きくなっている」と述べました。

式典は天皇・皇后両陛下を参加者全員が大きな拍手でお迎えして始めました。これに先立ち会場ではスクリーンに「商工会の五十年の歩み」を映し、ともに歩んできた五十年を映像で振り返りました。

式典ではまず、石澤義文全国連合会長が「わが国経済の躍進の原動力となったのは地域に根差し、多種多様な分野の中小・小規模企業の皆様であった」と強調、そうした上で「次なる五十年に向けて、『地域社会に貢献する商工会』の使命である徹底した巡回訪問を通じて、地域の活性化並びに中小企業の振興発展に一丸となって努力していく」と式辞を述べました。

この後、天皇陛下から「活動は益々、重要なものとなってくる」とのお言葉をいただき、さらに、陛下は「今後とも中小企業の活性化と地域の振興に引き続き尽力されるよう希望する」と述べられました。

続いて菅直人内閣総理大臣、大畠章宏経済産業大臣(代理)池田元久副大臣)から祝辞をいただきました。

## 「生活の場としての地方の活力の再生」など3項目を決議

「商工会法施行五十周年記念第五十回商工会全国大会」

「商工会法施行五十周年記念式典」の後、市町村商工会、都道府県商工会連合会、全国商工会連合会は岡田克也民主党幹事長、谷垣禎一自由民主党総裁、井上義久公明党幹事長、

地域コミュニティを守る唯一の砦として、大きく期待されている」と改めて商工会の役割を強調、一層の指導・支援を求めました。

下地幹郎国民新党幹事長ら政党代表、衆議院、参議院の多数の国会議員、岡村正日本商工会議所会頭らを来賓に迎え「商工会法施行五十周年記念第五十回商工会全国大会」を開きました。円高など中小・小規模企業の経済環境が一層、厳しくなる中、大会では更なる国、地方自治体の支援を求め、別掲の三項目について大会決議をしました。

大会では宮本周司全国商工会青年部連合会会長が中小・小規模対策、地方の活力再生策、商工会の活動について意見を表明。末武栄子全国商工会女性部連合会会長が決議三項目を読み上げ、来会者が大きな拍手で了承をしました。

大会で挨拶をした石澤義文全国連合会長は「常に地域に根差した活動を行う商工会が、

### 決議

- 一、景気対策の実行、中小・小規模企業対策の拡充
- 一、生活の場としての地方の活力の再生
- 一、巡回訪問の強化等による会員満足度の向上

**危機突破に向けて  
7項目を決議**

**524人が参加して  
「中小企業危機突破！活力強化大会」**

中小・小規模企業の現状を直接、政治に訴えようと、中小・小規模企業対策予算の飛躍的拡充などを求める「中小企業危機突破！活力強化大会」が十二月七日、東京・丸の内での東京商工会議所で開催されました。

円高の進行により先行きに不安が広がる中、大会には東京商工会議所、当連合会など主催六団体の代表ら会場を一杯に埋める五百二十四人が参加、経済危機を乗り切るための支援や、中小企業の活力強化に資する支援の拡充を求めた決議を大きな拍手により採択しました。

大会は来賓に民主党、自由民主党、公明党の国会議員、都議会議員の



多くの課題を訴えた「活力強化大会」(満壇に立つのは上野保社長)

代表を迎え、主催団体の代表四人が中小・小規模企業の置かれた状況や改善策を訴えました。

岡村正東京商工会議所会頭が「新成長戦略の一刻も早い執行が極めて重要。その中で、中小企業の仕事を増やす取り組みが必要」と開会挨拶。四人の代表の一人として当連合会からは上野保東成エレクトロビーム社長(瑞穂町商工会)が多摩地域先端製造業の現況を紹介、低利運転資金の確保など五つについて課題を克服、成長するための支援を求めました。

決議の具体的な内容は「円高、デフレからの早期脱却」、「成長する新興国などの需要の獲得に向けた、中小企業の海外展開への支援」、など全部で七項目です。

**相次いで設立50周年  
記念式典・祝賀会**

1,2月に国分寺市、小平、清瀬、日野市の4商工会

当連合会翼下商工会も設立五十周年を相次いで迎え、記念式典・祝賀会を開催します。一、二月に式典、祝賀会を計画している翼下商工会は国分寺市商工会、小平商工会、清瀬商工会、日野市商工会の四商工会で日時、会場は別掲の通りです。式典には地元市長や、国会議員、都議会議員らが臨席する予定です。

また、式典では商工会によっては永年勤続功労従業員表彰など功労者表彰も行います。

当翼下商工会では三鷹商工会が昨年五月に、先陣を切って設立五十周年の記念式典・祝賀会を開いており、五十周年を迎えるのはこれで五商工会になります。

商工会名	日時	会場	摘要
国分寺市	1月19日(水) 13:00~	国分寺・Lホール Lサロシ飛鳥 Lホール	記念講演「これからの中小企業の生き方」
	14:30~		記念式典
	15:20~		記念祝賀会
小平	1月21日(金) 14:00~	小平市 福祉会館	記念式典
	15:00~		記念祝賀会
清瀬	1月23日(日) 14:00~	アミュー7階	記念式典
	15:20~		記念祝賀会
日野市	2月23日(水) 13:00~	七生公会堂 高幡不動尊客観	記念式典
	15:30~		記念祝賀会

**856社が出展、5万3千585人が入場**

『産業交流展2010』

「第13回中小企業による国内最大級のトレードショー『産業交流展2010』が十一月十日から十二日までの三日間、東京・有明の東京ビッグサイトで開かれました。同展は中小企業の総合展示会で、今回は八百五十八小間に八百五十七企業・団体が出展を

しました。

当連合会並びに翼下商工会からは当連合会、三

鷹、日野市、東久留米市、瑞穂町の各商工会が参加。当連合会では「ものづくり支援事業」に選ばれた十社が、各商工会では会員企業が製品、技術を展示、PRをしました。入場数は三日間で五万三千五百八十五人でした。

開会式には桂 教夫当連合会会長も出席、佐藤 副知事らとともにテープカットを行いました。



『産業交流展2010』の開会式でのテープカット

**「産業交流展2010」で「東京経営革新優秀賞」の表彰式**

未来舎(青梅市)に最優秀賞

東京都は「産業交流展2010」で開催中日の十一日、メインステージで「東京都経営革新優秀賞」の表彰式を行いました。これは計画に基づいて新事業に取り組み、顕著な経営向上を果たした企業を表彰するもので、今年度、創設をしました。

計画の承認数は平成十一年度の開始以来、約五千件にも達しています。

表彰式では前田信弘東京都産業労働局長が表彰状を授与しました。最優秀賞の表彰状は新商品の教育ソフトウェアや新サービスの地域事業を開発、事業化をした青梅市の未来舎が手にし、千葉こまち子社長に贈られました。



500人の関係者らが参加した「経営力向上大会」

「経営力向上TOKYOプロジェクト」経営力向上大会が開かれる  
**経営力向上に必要な取り組みを発表**

東京都産業労働局、東京都中小企業振興公社、東京都中小企業団体中央会、中小企業診断協会東京支部、当連合会、東京都商工会議所連合会は十月二十六日、東京・丸の内東商ホールで「経営力向上TOKYOプロジェクト」経営力向上大会を開き、同事業利用企業の実態と「経営力向上のために必要な取り組み」について報告を行いました。

また、当日は報告の後、シンポジウムを開催しました。シンポジウムでは一柳良雄一柳アソシエイツ代表取締役が「混迷する時代の中小企業経営のあり方」について基調講演、さらに「今、中小企業の経営力向上に必要なこと」をテーマに、中小・小規模企業経営者三人と中小企業診断士がパネリストとなって、パネルディスカッションを行いました。

四十七都道府県から三百六十社が出展、出品品目は三千八百品目を数えました。当連合会は同展で東京の島しょや多摩地域の調味料を広く知ってもらい、販売を増やすことを狙いに小冊子「東京の島・多摩」食

全国のウマイもんイイもんが大集合！。全国商工会連合会は十一月二十七日から三日間、東京・池袋の池袋サンシャインシティコンベンションホールA・Bホールで「平成二十二年度ニッポン全国物産展」を開きました。同展は「全国地域力(ちいきじから)宣言」の名の下に一昨年来、全国の主要都市で開催してきた物産展の一つで、その中で最大規模となるものです。

**360社が出展、3800品目がお目見え**  
 「平成22年度ニッポン全国物産展」が開催

大会には五百人の経営指導員、中小企業診断士ら六団体の関係者らが出席をしました。  
**「受発注マッチング商談会」も開催**  
 また、東京都はこのプロジェクトに関連し、多摩地域中小企業の受発

注機会を拡大するとともに、新たなビジネスチャンスを生み出しよう、と十二月二日、当連合会の運営により昭島市の産業サポートスクエア・TAMAで「受発注マッチング商談会」を開催しました。  
 同商談会には発注側企業十一社、受注側企業二十社が参加。面談によって行った商談は二十六件を数えました。

の名脇役」を作成、来場者に配布しました。

**小冊子「食の名脇役 東京の島・多摩調味料等ガイドブック」を作製**

**38品のこだわり等を紹介**

東京の島・多摩地域のオリジナルティに富む調味料等を集め、小冊子によりご紹介をします。取り上げたのは多摩地区が21品、島しょ地区が17品の合わせて38品。お楽しみいただけるものがきっとあるはず。

「食の名脇役東京の島・多摩調味料等ガイドブック」一。当連合会は小規模事業者等の販路拡大、経営改善に役立てることを目的とした販路開拓支援事業の一環として同冊子をまとめ、主だった展示会で来場者に配布をするなど特産品普及のツールとして利用を始めました。

冊子はA5判、38頁。取り上げているのは「塩」、「醤油」、「ソース」、「みそ」、「ラー油」、「はちみつ」、「ジャム」等です。冊子では製品のこだわり、特徴、連絡先、価格などを一品ごとに紹介をしています。



38品を紹介する「東京の島・多摩調味料等ガイドブック」

冊子の入手を希望される方は最寄りの商工会にお問い合わせ下さい(先着順)。



「全国物産展」の東京都ブース

また、出展企業も募り、商品のPRもしました。出展企業は「杏 safe」、「近藤醸造」、「健康自然工房」、「サンシン」、「手づくりアイスクリームエルシエロ」の五社です。

**専門家** (中小企業診断士・税理士・司法書士・弁理士・1級建築士・国際アドバイザー・その他専門家)  
**相談は早すぎることはありません!!**  
**先を見据えた相談・指導 (無料) を受けられることをお勧めします**

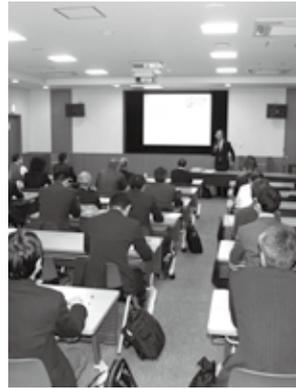
厳しい経済環境の中、最近、当連合会の専門家派遣制度である「エキスパートバンク」、「応援センター」に売り上げが激減したなどの厳しい内容の相談が多くなっています。その中で目立つのが瀬戸際となつてからの相談が多いことです。もっと早く相談を受けていただければ多くの選択肢の中から経営改善策の提案が可能

です。  
 中小企業を取り巻く環境は今後、さらに厳しくなると予想されます。先を見据えて早目に専門家相談・指導(無料)を受けられることをお勧めします。  
 なお、当連合会では様々な分野の専門家約300名を登録しています。



**問い合わせ先**

●お近くの商工会または、  
**東京都商工会連合会 TEL:042-500-1140**へ



先進企業2社も発表をした「環境経営」セミナー

当連合会は十二月二日、立川市内のアレアレア2で当連合会としては

**初めて「環境経営」セミナーを開く**  
**先進企業2社が体験を紹介**

初めての「環境経営」セミナーを開きました。

セミナーでは中小企業の経営者や担当者を対象に「地球温暖化の現状」、「地球温暖化対策の世界の動き」、「中小企業に影響を及ぼす温暖化対策の規制と制度」、「東京都環境確保条例の義務」等について専門家が講演。

次いで「環境経営」にすでに取り組んでいる原工業所(羽村市)、日本ガーター(青梅市)の先進企業2社が導入のキッカケ、実情、課題などについて体験を紹介しました。

**全国商工会青年部連合会が22年度主張発表全国大会**  
**全国から2024人が参加**



全国商工会青年部連合会の全国大会

全国商工会青年部連合会は十一月二十五日、東京・宇田川町の渋谷C・C・Lemonホールで「平成二十二年度主張発表全国大会」を開きました。全国から二千二十四人が、東京商工会青年部連合会からは十九人が参加しました。

主張発表は「東北・北海道」、「関東」、「中部」、「近畿」、「中国・四国」、「九州」の六ブロックの代表が競い、その結果

**全国商工会女性部連合会、茨城県商工会女性部連合会がつくばで全国大会**  
**東京から部員116人が参加**

全国商工会女性部連合会、茨城県商工会女性部連合会は十一月二十五

日、つくば市内のつくばカピオ等で「創ろう！科学の力で未来へのかけ橋をTSUKUBAから」をスローガンに「第十二回商工会女性部全国大会ざいばらき」を開きました。

全国から三千人、東京都商工会女性部連合会からは部員百十六人が参加しました。橋本昌茨城県知事らが来賓挨拶をしました。石澤義文全国商工会連合会会長も挨拶。



全国商工会女性部連合会の全国大会

全国六ブロックの代表で競った二部主張発表大会では「山が取り持つ子育て支援」について主張発表をした茨城県つくば市商工会女性部の代表が最優秀賞に輝きました。

**人事交流**

(11月1日)▽小笠原村・業務支援員(新規採用)稲垣武士(12月1日)▽新島村・経営指導員(新島村一般職員)豊泉誠  
 【退職】(10月31日)小笠原村・業務支援員相原のりこ

**経営のための  
バイブルに!!** **「三鷹の経営者18人の金言集」を発行**  
**三鷹商工会異業種交流プラザ**



「感動が蘇る」三鷹の経営者18人の金言集

「経営のためのバイブルのようなものになっていただければと考えている」(坂本恭一三鷹商工会異業種交流プラザ代表幹事)一。

三鷹商工会異業種交流プラザは三鷹市内の各分野の秀でた18人の経営者に努力の末に到達した経営哲学や人生哲学を「三鷹の経営者18人の金言集」として本にまとめ、発行をしました。同商工会が創立50周年、また、異業種交流プラザが創立25周年を迎えたことから、記念行事が後世に残るようにと企画したものです。

金言集としたのは、ベテラン経営者、さらに、市民らにもこの金言を伝え、自分達の街にはこういう素晴らしい経営者がいるという誇りと勇気を与えたいという考えからです。

昨年11月12日に三鷹市内で開いた同プラザの創立25周年記念式典・祝賀会に出席、挨拶をした清原慶子三鷹市長は同金言集について「人を大切にする経営者が三鷹市の中で歴史を重ね、ある人は3代目であったり、ある人は初めて事業を起こしたり、それぞれのご苦労、厳しい条件の中で開拓者のように経営者として切り開いてきたことが書物にまとめられたことは本当に本当に深い意味がある」と発行の意義を称えていました。

また、坂本代表幹事は挨拶の中で「読んでいると胸が熱くなり、忘れかけていた感動が蘇ってくる」と同書の特徴を語っていました。市内の書店で販売。価格は1200円です。

**多摩・島しょ地域のイベント大特集** Part 36 **2月▶3月**

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先	
18日(金)~19日(土)	第10回たま工業交流展(立川市)	国営昭和記念公園みどりの文化ゾーン花みどり文化センター及びゆめひろば	「来て!見て!知るう!多摩の技術力!!」をキャッチフレーズに139企業・団体が自慢の製品・技術を展示します	たま工業交流展実行委員会(立川商工会議所内) 042-527-2700	
19日(土)	稲城市商工会創立40周年記念講演(講師:作家 童門冬二)(稲城市)	稲城市立中央公民館ホール	「いま、日本に求められているもの~歴史から学ぶ人間関係~」	稲城市商工会 042-377-1696	
20日(日)	第45回記念青梅マラソン大会(青梅市)	総合体育館前~奥多摩町川井	大衆マラソンの草分け、早春の青梅路を1万5千人が疾走	青梅マラソン大会事務局 0428-24-6311	
2月 ~3月21日(月・祝)	第56回伊豆大島椿まつり(大島町)	夜まつり 2/11~3/21の金、土、日、祝日 2月25~3/13の毎日	元町船客待合所	スーパーアッコ娘のダンスパフォーマンスや御神火よさこい舞隊と御神火太鼓の披露や大島特産品の販売	(社)大島観光協会 04992-2-2177
		椿の花による「おもてなし」 2/11(金)~2/24(木)	三原山頂口エリア	椿の特別展示、写真展等を実施予定、湯茶接待	
		椿の女王コンテストと椿の女王・ミス大島撮影会 2/12(土)	大島公園椿プラザ	伊豆大島の伝統衣装を着たあっこ娘の中から「椿の女王」を選出する	
2月19日(土)~3月31日(木)	吉野梅郷梅まつり(青梅市)	吉野梅郷一帯	東西4kmの梅の里に約2万5千本の梅の花が咲きます	青梅観光案内所 0428-20-0011	
3月 26日(土)	ひので朝市(日の出町)	語らいとふれあいの広場(大久野地区)	商業部会員等による即売会。普段はお店で販売している商品を格安にて販売	日の出町商工会 042-597-0270	

念のため主催者に問い合わせをして日にち、会場をご確認の上、お出掛け下さい。

「競争」から「共生」へ! 成長3分野の製品や技術を有する中小企業が集結

# ライフサポート テクノロジーフェア

縁 結 び

- エコ・省エネ
- 医療・福祉
- 防災・安全

日 時 / 2011年2月1日(火)・2日(水)  
両日 10:00~17:00  
場 所 / 東京都立産業貿易センター浜松町館

問い合わせ先  
(財)東京都中小企業振興公社 企画管理部 企画課  
TEL 03-3251-7897 URL http://www.tokyo-kosha.or.jp/